

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



「あたり前のこと、必要なこと」

◆ 新拠点での新年を迎えました

2017年お正月。いつものように靴下ですーっと滑りながら廊下の感触を楽しみます。床は厚めのヒノキ材なので足元は冷たくありません。冬の日差しは長く入るのでお預かりのスペースはあたたかです。

多くの皆様のお蔭で、この新拠点に移ることができました。ご支援いただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。スタッフも19名までに増えましたが、まだまだご依頼には応えられていません。引き続き、人材を育成しながら精進いたします。

◆ 医療的ケア児は1.7万人

人工呼吸器、経管栄養、痰の吸引、酸素などが必要な子どもを「医療的ケア児」と呼びますが、この度初めての全国推計が発表されました。(*) それによると0～19歳までの医療的ケア児は全国で約17,000人、うち人工呼吸器児は18%の3,000人で、人工呼吸器児は年々増え、若年ほどその比率が多いことがわかりました。中には歩ける子どももいます。この推計では人口100万人あたり医療的ケア児数は134、人工呼吸器児数は24であり、人口約200万人の栃木県には、19歳以下の医療的ケア児は268人、人工呼吸器をつけた子どもは48人いると推計されます。

◆ あたり前の暮らしとは？

私たちは、朝起きて、食べて身支度をして、何らかの交通手段で活動の場所（職場や学校など）へ行きます。帰ってくるとまた着替えて食べてお風呂に入って、家族との語らいや自分の楽しみの時間を経て、身体を休めます。これがあたり前の暮らしだとします。

医療的ケア児の暮らしはどうでしょう。地域で小児を支える

在宅医療の仕組みはまだ整っていません。医療的ケア児が入れる保育所は皆無に近く、母親が仕事を続けられせん。訪問入浴を依頼できるのは週に2回程度。睡眠が断続的になる母親は体調不良になりやすく、子どもの健康状態に直結します。通院や外出のためには、人工呼吸器、吸引器などを載せた車いすに乗り、その車いすごと搭載できる車両が必要ですが、リフト

車は高価で若い夫婦には厳しい負担です。他に子どもをみる人がいないので、なかなかきょうだいに目をかけることが難しくなります。健常児が近隣の学校に通うのに、医療的ケア児は遠くの学校に通わねばなりません。医療的ケアがあるとスクールバスには乗れず、親が毎日送り迎えます。校外学習には看護師はついていないので、親の同伴が

修学旅行の参加条件になります。人工呼吸器児は、親が教室に待機することを求められたり、訪問学級を勧められます。卒業後は日中活動の場所はほとんどなく、親による介護が続きます。親亡き後の問題は手つかずの状態です。

◆ 必要なこと

今後必要と考えられることを述べます。医療的ケア児と健常児と一緒に保育を受けるインクルーシブ保育、親に依存せず子どもが教育を受けられる環境、どこにでも活用できる移動支援、18歳過ぎた子どもが日中活動を行う場所、身近なところでの短期入所、大人になった医療的ケア児が暮らす「家」、希望ならそこで看取りまで出来る仕組みづくり。そのすべてに関わるのが人材育成です。

重度で多様な医療的ケア児は、まだ小学生以下の子どもが多いので、今のうちに将来を見据えて準備しておく必要があります。うりずんは、地域でつながりを大切にしながら歩いて行きます。今後ともご支援の程お願い申し上げます。

明けまして
おめでとうございます。
今年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。
2017年1月

認定特定非営利活動法人うりずん

理事長 高橋昭彦



(*)「医療的ケア児に対する実態調査と医療・福祉・保健・教育等の連携に関する研究」の中間報告

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokuyokushougai-hokenfukushibu/0000147259.pdf>

うりずんの地域交流スペース「ゆいま〜る」へようこそ!!

うりずん正面玄関を入ると地域交流スペース「ゆいま〜る」があります。

■ そもそも「ゆいま〜る」ってどんな意味…?!

沖縄の言葉で、「助けあう、協力し合う、協働する」という意味をもち、さらに「兄弟のように分かち合うことを意味している」といいます。うりずんの「ゆいま〜る」はまさにいろいろな人の出会いを演出し、助け合いを育む場所という意味です。



ボランティアグループわおんさんの企画によるフラダンスやCaféは静かなブームです☆



秋まつりではゆいま〜るのスペースでうりずん職員バンドのミニコンサートを行いました♪



ちえのわの皆さまによる発達障がいについてのセミナーでは体験的な学びもあり好評でした。(2016.11)

■ 「ゆいま〜る」はこんなところ!!

ゆいま〜るには音楽室やキッチンもあるので、日々の支援の中で、利用者の皆様が集ったり、クッキングをして楽しむ時間もあります。また見学者の方にご説明をするのもゆいま〜るで行います。

日頃のゆいま〜ると異なるのが行事の会場としてのゆいま〜るです。フラダンスをしたり、ミニコンサートをしたり、おしゃべりに花が咲いたり、時には真面目にセミナーで学びあいます。

そして「ゆいま〜る」には「地域交流スペース」という少し難しい名前もありますが、ここでの出会いは利用者の皆様、ご家族、ボランティアさん、地域の方々と様々で、時に笑いあり、涙あり、学びあり・・・その出会いの形も様々です。ただ一つ共通するのは、「分かち合う気持ち」まさにそれが「ゆいま〜る」なのです。皆様もぜひ、足をお運びください。きっと何かを分かち合える、誰かに出会えるかもしれません。

★ うりずんの保護者の方に ★

わおんCaféの活動

「ほっと一息つける場所の提供」
先輩のお母さま方への相談もOK♪

今後の予定

★ 月一Café ★

2月14日(水) 3月13日(月) 9:30～14:30
(時間がある方は小物づくりのワークショップ
やランチ作りにも参加 OK)

★ ゆんたく ★

2月9日(木) 13:00～14:30
2月24日(火) 9:30～11:30
3月2日(木) 13:00～14:30
(短時間でもおしゃべりしましょ♪)

★ どなたでもご参加いただけるこれからのゆいま〜るでの催し ★

第2回地域交流セミナー ～ストレスと上手につきあおう～ (宇都宮市保健と福祉の出前講座)

2017年2月1日(水) 10:00～11:30

講 師：宇都宮市保健所
保健予防課保健対策グループ 古内雅也様

参加費：無料

定 員：35名程度

申し込み・問い合わせ：うりずんまで

オリオンの微笑

KOMAY

君と二人、丘の上
吐息の白さに季節を感じて

見下ろす街は灯りが静まり

空に浮かんだオリオンを
瞳に映し、「届きそうだね。」

そう言い微笑むその横顔は
近いようで果てしなく遠く...

何百光年先にある
ベテルギウスのように輝く。

介護士
高橋 陽子

うりずん日記

冬 晴れの青い空に雪化粧した男体山が遠く佇む季節になりました。北風さんがカラカラ空気をうりずんの里、徳次郎に運できます。皆さま体調はいかがでしょうか。寒さのためだんだんと遠出をする機会が少なくなってきました。うりずんの芝生の庭で日向ぼっこをしていると「かわいいね」とお子さんに声を掛けて下さる方、スタッフもうれしくて思わず会話が弾みます。



あ たたかい時間を見つけてはご近所へ散歩をしています。散歩の途中の直売所では餅つきの真っ最中。力自慢のスタッフが代わって餅つきのお手伝い。利用者様も餅つきに参加したりと楽しい寄り道となりました。

う りずん畑で育った大根を利用者様と収穫してご近所さんにお裾分け。すると…「柿もってきな」「これ食べな」「シイタケどうぞ」などなど。ご近所さんのあたたかい気持ちに感謝でいっぱいです。

うりずんではこれからも地域の方々と交流を大切にしていきたいと思っております。



日中一時支援事業

●平成28年10月～12月のご利用状況 (人)

10月	11月	12月	合計
68	69	72	209

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況…… 48名 (12月31日現在)

* 登録ご利用者の年齢…… 9ヶ月～33歳

* 現在契約準備中の方…… 0名

居宅介護事業

●現在の登録状況…… 18名 (12月31日現在)

* 現在契約準備中の方…… 0名

移動支援事業

●現在の登録状況…… 10名 (12月31日現在)

* 現在契約準備中の方…… 0名

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●平成28年10月～12月のご利用状況 (人)

	10月	11月	12月	合計
児童発達支援	75	72	75	222
放課後等デイサービス	89	81	62	232

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況 (12月31日現在)

* 児童発達支援…… 11名

* 放課後等デイサービス…… 17名

* 契約準備中…… 0名

居宅訪問型保育事業

●平成28年10月～12月のご利用状況 (人)

10月	11月	12月	合計
19	19	18	56

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況…… 1名 (12月31日現在)

* 登録ご利用者の年齢…… 2歳

* 現在契約準備中の方…… 0名

見学・ボランティア等ご来所者数

●平成28年10月～12月のご来所状況 (人)

	10月	11月	12月	合計
見学者	64	23	29	116
ボランティア	15	13	35	63
計	79	36	64	179

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内 活動報告」をご参照ください。

うりずんの仲間たち

ご家族にうかがいました!



名前: 齋藤 愛華さん (あいちゃん)
学年・年齢: 6才
好きなこと: しまじろうのDVD、おうた
嫌いなこと: 手を使うこと、お着替え
うりずんってどんなところ?: やさしい先生とたのしいお友達に会えるところ
メッセージ: うりずんに行くようになってから愛華も家族も世界が広がりました。本当にたくさんの経験をさせていただいてありがとうございます。笑顔がとってもかわいいあいちゃんをこれからもよろしくお願いします。

名前: 島田 亮太さん (りょうくん)

学年・年齢: 小学2年生

好きなこと: 戦いごっこ (仮面ライダー・ジュウオウジャー)

嫌いなこと: 注射

うりずんってどんなところ?: 安心して利用することができる、第2の我が家のようなところ
です。

メッセージ: うりずんの利用日の朝は、「はやくうりずん行こうよ~!」と言っているりょうたです。スタッフの方々、いつも笑顔で迎えてくださり、ありがとうございます。



お知らせ

在宅ケアネット

第21回 在宅ケアネットワーク栃木 (総会・シンポジウム)

日 時：2017年2月11日(土・祝) 10:00～15:55(9:30開場)
会 場：自治医科大学 地域医療情報研修センター大講堂
テーマ：「いつまでも愛する街ですこやかに」
申込み：当日参加可 (事前受付は終了しました)
大会参加費(兼)年会費：一般会員 1,000円

第21回大会長 大澤 光司 世話人
(株式会社メディカルグリーン代表取締役・薬剤師)

【お問い合わせ先】

在宅ケアネットワーク栃木第21回大会事務局
TEL/FAX：0282-29-1050
E-mail：carenet@cc9.ne.jp

重心デイ

全国重症児デイサービス・ネットワーク シンポジウム

—シンポジウム—

重度の障がい・医療的ケアの必要な子どもたちと
家族の地域生活の実状と支援基盤のあり方を考える

重症心身障がい児・重症児への理解を深め、「重度の障がいを抱った子どもたちの地域生活白書」を通じ、どんなに重い障がいであっても、住み慣れた地域で、子どもたちが笑顔で暮らすために、当事者・家族の実際の生活を明らかにし、必要な重症児デイサービス等の支援基盤を全国にもっと増やし、充実するためにはどうしたらよいかを考えます。

日 時：2017年2月12日(日) 13:00～15:30(受付12:30開始)
会 場：すみだリバーサイドホール 2F イベントホール
(東京都墨田区吾妻橋1-23-20)
定員/参加費：300名(先着順)/無料

【参加申込】

* E-mailの場合

件名を「2/12 シンポジウム参加希望」として、下記の各項目をご記入のうえ、jim@jyuday.net へ送信してください。

* Faxの場合

<https://goo.gl/MyTnlm> をダウンロードして、下記の各項目をご記入のうえ、052-661-1822 へ送信してください。

- * お名前 * 団体・法人・事業所名など
- * 緊急連絡先(携帯電話など) * E-mail アドレス
- * 参加動機や聞きたいことなど(任意)

【お問合せ先】

一般社団法人全国重症児デイサービス・ネットワーク
(事務局：ふれ愛名古屋/担当：小澤、鈴木)
TEL：052-661-1811 FAX：052-661-1822
E-mail：jim@jyuday.net

おいしいもの紹介 イタリア食堂 ヴェッキオ・トラム

うりずんご利用者
照井有琉人くんが
ご両親が経営される
お店です♪

この度、2016年9月4日に栃木県の高根沢町で念願のイタリア食堂「ヴェッキオ・トラム」をオープンすることになりました。

栃木の豊かな食材と、自分がイタリアで学んだ「郷土愛」に根ざした料理を提供していきたいと考えています。

食することで幸せになり、地元愛が芽生え、そこに会話と笑顔が溢れる。そんな場所でありたいと思っています。

皆様、どうぞ宜しくお願い致します。店主：照井 康嗣



●ランチメニュー(税別)

- ・生パスタ ¥1,200
- ・コンタディーノ定食 ¥1,500

(前菜6種とガーリックライス)

飲み物とサラダバー

付き プラス¥300 でドルチェ4種盛りを付ける事もできます。



高根沢町石末 1785 ☎028-680-3550

【営業】AM11:30～PM2:00 / PM5:00～PM9:00
日曜休日(臨時営業あり)

スタッフ募集

うりずんでは、職員(常勤・非常勤)を募集しています!

<募集職種>

看護師・介護福祉士・ヘルパー
作業療法士・理学療法士・保育士等

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方、新事業立ち上げに興味のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか!

<事業内容>

医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、訪問看護など。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。
スタッフ一同、心よりお待ちしております。



子ども達の笑顔に癒される毎日です! 私たちと一緒に笑顔いっぱいの新しいうりずんを作りませんか?

ボランティア
も大募集しています!

連絡先

☎ 028-601-7733 (日・祝祭日はお休みです)

NPO法人うりずんでは
通信発行をご支援くださる
協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年4回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで15万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口1万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は、4月中旬までにNPO法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様

あなたのキャリアにエールを



KEEP CARRIERE
キープキャリアエール

NPO法人うりずん寄付者名簿 (敬称略)

2016年10月1日～12月31日 (到着分)

ご寄付 2,300,825 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者 延べ 141 名 (うち匿名希望 21 名)

岩手県	宇都宮市 駒場 哲子	宇都宮市	宇都宮市 吉村 芳子	日光市 加藤 浩治	群馬県	世田谷区 上原 靖之	石川県
一関市 椎名 くに	佐藤 秀男	手塚耳鼻咽喉科	大田原市 渡邊 学	木村 智士	高崎市 竹本 勉	墨田区 田中 滋	金沢市 上瀬 大
福島県	茨城県	栃木県	小山市 荒井 康之	小石 光子	埼玉県	川口市 大川たかね	兵庫県
双葉郡 古市 香苗	下泉 秀夫	奈良クニエ	中田 和良	佐藤 勇介	川口市 大川たかね	さいたま市 さいとう 新一	西宮市 吉崎 裕一
栃木県	下谷 正幸	日光総業(株)	鹿沼市 高村 博	田中 裕子	高橋 喜作	練馬区 新島 新一	神戸市 泉 和秀
宇都宮市 赤羽 隆子	JAM 北関東栃木労使会議	(株)日本栄養給食協会	さくら市 加藤 朋子	橋本 誠	本庄市 坂本喜久枝	港区 酒井三貴子	滋賀県
秋野 毅	助川 勉	沼尾 成美	君嶋 福芳	矢野 清子	千葉県	小金井市 竹宮 健司	大津市 藤田 義嗣
井上 浩一	五月女浩之	橋本 紀子	寺脇 立子	真岡市 内納 静子	千葉県 櫻井 開之	多摩市 楠本 郁子	大阪府
入江 政子	大門 亘	(株)パワートメディカル	佐野市 小川 春代	菊池 浩史	印西市 印西ウイングビルチャペル	西東京市 西川 義昌	池田市 高橋 昭夫
上澤 美樹	高木 敏江	半田 孝	鴨澤 千尋	趙 達来	市川市 金屋 友子	八王子市 小沢 浩	高知県
日本聖公会宇都宮聖ヨハネ教会	高木登茂子	半田としこ	下野市	堀谷町 小野崎千鶴子	成田市 湯川 保	福岡県	南国市 松岡 真里
大塚 俊男	高野 一之	日野 公子	おかべこどもクリニック	高根沢町 空と大地保育園	東京都	宮崎県	福岡市 さかいようこ
金澤 知子	高橋 ミエ	(株)広田建材	小島 好子	板橋区 桜井 敏子	板橋区 桜井 敏子	宮崎県	宮崎市 後藤 美樹
企業組合とちぎ労働福祉事業団	高松 祐一	広田 則子	富居登美子	葛飾区 大野 敏之	葛飾区 大野 敏之	日高 良雄	西臼杵郡高千穂町
日下部 実	高柳慎八郎	麦倉 敬亮	本間 洋子	世田谷区 大瀧 潮	世田谷区 大瀧 潮	佐藤 多美	
黒崎 ヒロ	種村 昭子	矢吹 佳子	那須塩原市	茨城県	土浦市 谷島 直子		
黒崎 史果	田村 嘉應	山井 誠	児玉 幸弘				
茨城県アベニュー・病院グループとちぎ労	長 重光		菅野 久美				

■個人賛助会員 総数 813 名 (66 名の方が入会・更新くださいました (うち匿名 7 名))

岩手県	宇都宮市 倉橋さゆみ	宇都宮市 高柳慎八郎	小山市 荒井 康之	日光市 小石 光子	千葉県	小金井市 竹宮 健司	宮崎県
盛岡市 中島 隆之	黒崎 史果	沼尾 成美	佐野市 天明千恵子	矢野 清子	成田市 湯川 智美	静岡県	西臼杵郡高千穂町
福島県	佐藤 崇生	箱石 充子	徳田富美子	木村 智士	湯川 保	静岡県 天野 功二	佐藤 多美
双葉郡 古市 香苗	佐藤 秀男	走出 政視	小倉志津子	茨城県	東京都	滋賀県	沖縄県
栃木県	佐藤 幸子	日野 公子	島田 泰利	古河市 渡辺 壮一	葛飾区 大野 敏之	大津市 鈴木 順子	那覇市 酒井 洋
宇都宮市 青木 秀子	篠崎 幸治	広田 則子	海野美智子	土浦市 谷島 直子	北区 篠崎とし子	長崎県	
青山 光江	篠崎 文子	吉永久美子	さくら市 加藤 朋子	埼玉県	杉並区 磯崎 慶	下村千枝子	
池田 純子	下泉 秀夫	足利市 安藤 真美	下野市 篠崎 岳彦	入間市 山口 礼子	世田谷区 大瀧 潮		
井上 浩一	高木 敏江	椎原 弘章	田村 隆	川口市 大川たかね	練馬区 中原 陽		
川中子武保	高野 博子	高嶋 秀行	日光市 橋本 誠	越谷市 豊田三枝子	武蔵野市 高柳 ユミ		

■団体賛助会員 総数 92 団体 (1 団体が入会・更新くださいました)

宮城県
大崎市 医療法人心の郷 穂波の郷クリニック

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助が限られているのが現状です。うりずんが支援活動を持続していくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合

個人年会費 (3,000 円)
団体年会費 (10,000 円) のどちらかを選択してください

【各種振込先のご案内】

振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いします。
(誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます)

<ゆうちょ銀行からのお振込み>

口座番号: 00110-4-441471 口座名: 特定非営利活動法人うりずん

<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>

〇一丸店 (ゼロイチキョウ店) 当座: 0441471

【オンライン寄付】

うりずんのホームページ (<http://www.npourizn.org/>) からのご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。(ビザがマスターカードに限りません)

【寄付金額の最大 50%が税金から戻ってきます!】

「うりずん」は「認定NPO法人」なので、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。(手続きについては、最寄の税務署等にお問合せください)

ご寄贈いただきました。

たくさんの方から、ご寄贈品をいただきました。
ご支援いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

ご寄贈のお願い



▲トランポリン (種村様)

ミニクリスマスツリー
等多数 (上澤様)

子ども自動車 (高山様)



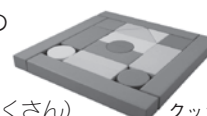
皆様のお手元へ、お譲りいただけるものがありましたら、ご寄贈いただけますと大変ありがたい存じます

◆遊びや活動で使用するもの

キャロットⅡ (送迎用)

ハンモック (屋外用)

ボールプールのボール (たくさん)



クッション積木



すべり台

ご寄贈いただける方はうりずんまでご連絡下さい。
(連絡先: TEL: 028-601-7733 メール: urizun@hibari-clinic.com)
なお、たくさんの方からご連絡いただいた際には、使用頻度や収納スペースの関係で、全てのものをお受けできない可能性がありますことを、予めご了承ください。ご協力ありがとうございます。

※誌面の都合によりすべてお載せすることができません。ご了承ください。



恒例「みんなで楽しもうクリスマス会」を開催!

2016年12月18日(日) 日光市大沢公民館にて、毎年恒例「みんなで楽しもうクリスマス会」を開催いたしました。

今回は、参加して下さったご利用者様・ご家族様をはじめ、ご協力いただいたボランティアの皆様・スタッフを含め、総勢200人という大規模な会となりました。

午前中は、サプライズでお越しいただいた、「歌う海賊団ッ!」(キープ・キャリエール様ご協力)の大迫力のステージで楽しみました。



▲歌う海賊団ッ!

お昼は日本栄養給食協会様に温かいシチューや

オードブルをご用意いただき、更にフルーツやケーキの豪華なスイーツタワーを

ご提供いただき、参加者一同、心もお腹も大満足でした。

午後はゆいま〜るでボランティアとして活躍してくださっ



▲サンタさんから素敵なプレゼント♪

ているわおんの皆様とかわいいちびわおんの皆様による「この人だ〜れ?」のクイ



▲トナカイさんとハイチーズ☆

ズやスタッフの楽器演奏。また、Tinyの皆様の伴奏により、全員で色とりどりのマラカスを持って歌をうたったり、ブルブルブルドックダンスを踊ったりと、会場内は大盛況。さらに、



▲日本栄養給食協会さん、今年もおいしいお料理をありがとうございました

さんの笑顔が溢れる一日となりました。

プレゼントや協賛品をはじめ、様々なご支援をいただきました皆様、本当にありがとうございました。心に残る素敵なクリスマス会となりましたことをここに報告し、厚く御礼申し上げます。(阿部拓実)



船長と一緒に記念撮影!ハイチーズ♪

ご協力ありがとうございました<L>

62名(団体)の皆様から素敵なクリスマスプレゼントをいただきました!(うち匿名5名)

井上智貴様/㈱メディカルグリーン 大澤光司様/栃木トヨタ整備㈱ 高野一之様/秋野 毅様/井上絵理様(日本財団)/増山高文様/なでこ保育園様/橋本航輔様/㈱広田建村 小林満里子様/高松祐一様/金屋友子様/いずみハートクリニック 泉 和秀様/高橋ミエ様/社会福祉法人 晃丘会様/大橋康宏様/創生会真岡西部クリニック 趙 達来様/桜井敏子様/松原優里様/種村昭子様/関ヨシ子様/荒井南美様/内田正志様/奈良クニエ様/杉田 治様/雨宮由紀枝様/篠崎とし子様/空と大地保育園様/手塚高博様/日野公子様/吉崎裕一様/上瀬 大様/ダルモーロ裕子様/酒井三貴子様/後藤由紀様/高木登茂子様/済生会高齢者ケアセンター 特別養護老人ホームとちの木荘様/長島昭子様/山中伸一様/UHA味覚糖 ㈱ 岡本一洸様/寺脇立子様/サン大谷様/佐伯美佳子様/デザインスタジオ アクセス様/御子貝荒江様/㈱キープキャリエール 山口様、染谷様、高橋様他職員一同様/菊地月香様/原澤直人様/佐藤崇夫様/五月女浩之様/仲村久代様/金田千恵子様/㈱日本栄養給食協会 橋本正行様/ユー福祉タクシー長重光 大野敏之様(順不同)

●新しいスタッフの紹介●



高野真記子

♥ はじめまして、昨年11月2日からお世話になっております。保育士の高野真記子(たかの・まきこ)です。

以前は保育園・幼稚園と14年ほど働いていました。退職後に始めた重症心身障がいのお子様の保育ボランティアを通し、うりずんとのご縁を頂きました。

笑顔でお子様が楽しめる保育を心掛けていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



宇賀神智子

♥ はじめまして。昨年12月21日から介護職としてお世話になっております宇賀神智子(うがじん・ともこ)と申します。

前職は、24年間エステサロンに勤務していました。また音楽ボランティアとして高齢者福祉施設等で主に人生の最終段階にある方やコミュニケーションが取り難い方等に関わらせていただいています。

音楽を通してうりずんと出会い、お子様とそのご家族様が笑顔になれるお手伝いが出来ればよいなと思ひます。これからどうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

新うりずんになり もうすぐ1年が経とうとしてます。言ひ事からお分りのように、ご近所の方をはじめ多くの皆さまのおかげでここまで来る事ができました。本当にありがたいと思ひます。

本年も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りたくお願ひ申し上げます。

栗原美紗



うりずん通信・テレマカー

第 20 号 2017年1月20日発行

<http://www.npourizn.org/>

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL: 028-601-7733(代) FAX: 028-665-7744(代)
Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス